

2017年度学部外国人留学生入学試験 日本留学試験利用科目、
英語能力を証明する書類、学部実施独自試験一覧

【1期入試】

	日本留学試験利用科目							英語能力を 証明する書類	学部独自試験		
	日本語	総合科目	数学		理科				小論文	学力試験	口頭試問 面接または
			コース1	コース2	物理	化学	生物				
【第1年次】											
神学部	○	○						○			○
文学部	○	○						○			○ 注) 1
社会学部	○	○						○			
法学部	○	○						○ 注) 2			○
経済学部	○		○ (いずれか 1科目選択)					○			○
商学部	○	○						○			○
政策学部	○	○						○			
文化情報学部 注) 3	○	○	○ (いずれか 1科目選択)					○			○
理工学部 注) 4	○			○	○	○		○			
理工学部 注) 5	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○			
生命医科学部	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○			
スポーツ 健康科学部	○		○ (いずれか1科目選択)					○			
心理学部	○	○						○	○		○
グローバル・ コミュニケーション学部 (日本語コース)	○	○						○		日本語科目 (読解・論述)	○
グローバル 地域文化学部	○	○						○ 注) 2			○ 注) 6
【第3年次】											
神学部	○	○						○	○		○
文学部	○	○						○			○ 注) 1
社会学部	○	○						○			
法学部	○	○						○ 注) 2	○		○
経済学部	○		○ (いずれか 1科目選択)					○			○
商学部	○	○						○			○
グローバル・ コミュニケーション学部 (日本語コース)	○	○						○		日本語科目 (読解・論述) 専門科目	○

■日本留学試験について

- ・日本留学試験の出題言語は、全学部とも日本語を指定します。
- ・次のいずれかの試験において各学部が指定する科目を受験する必要があります。
 - (1) 2014年度第2回 (11月実施)
 - (2) 2015年度第1回 (6月実施)
 - (3) 2015年度第2回 (11月実施)
 - (4) 2016年度第1回 (6月実施)

■英語能力を証明する書類について

- ・英語能力を証明する書類は、TOEFL iBT®テスト、TOEFL ITP®テスト、TOEIC®テスト、IELTS テスト (アカデミック・モジュール) のいずれかのスコア票を対象とします。
 - ・スコア票の有効期間はテスト日より2年間とします (2014年10月9日以降に実施されたもの)。
- ※英語を母語とする者または英語が公用語となっている国・地域に居住する者で、通常の課程による直近6年間の学校教育を英語で受けた者は、スコア票の提出を免除する場合があります。詳細は2016年5月中旬に公開予定の2017年度学部外国人留学生入学試験要項で確認してください。

- 注) 1** 文学部英文学科の口頭試問については、日本語および英語で行います。
- 注) 2** 法学部、グローバル地域文化学部は、TOEFL ITP®テストを対象としません。
- 注) 3** 文化情報学部は、数学コース1選択者と数学コース2選択者で、別々に総合判定します。
- 注) 4** 理工学部のうち、電気工学科、電子工学科、機械システム工学科、エネルギー機械工学科は、理科の選択科目について、物理と化学の2科目を指定します。
- 注) 5** 理工学部のうち、インテリジェント情報工学科、情報システムデザイン学科、機能分子・生命化学科、化学システム創成工学科、環境システム学科、数理システム学科は理科の選択科目について、物理、化学、生物のうち、いずれか2科目を選択してください。
- 注) 6** グローバル地域文化学部の口頭試問については、簡単な質問を日本語以外の外国語で行うことがあります。

【Ⅱ期入試】

	日本留学試験利用科目							英語能力を 証明する書類	学部独自試験		
	日本語	総合科目	数学		理科				小論文	学力試験	口頭試験 面接または
			コース1	コース2	物理	化学	生物				
【第1年次】											
神学部	○	○						○			○
文学部	○	○						○			○ 注) 1
社会学部	○	○						○			
法学部	○	○						○ 注) 2			○
商学部	○	○						○			
政策学部	○	○						○			
文化情報学部 注) 3	○	○	○ (いずれか 1科目選択)					○			○
理工学部 注) 4	○			○	○	○		○			
理工学部 注) 5	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○			
生命医科学部	○			○	○ (いずれか2科目選択)			○			
スポーツ 健康科学部	○		○ (いずれか1科目選択)					○			
心理学部	○	○						○	○		○
グローバル・ コミュニケーション学部 (日本語コース)	○	○						○		日本語科目 (読解・論述)	○
グローバル 地域文化学部	○	○						○ 注) 2			○ 注) 6
【第3年次】											
文学部	○	○						○			○ 注) 1
社会学部	○	○						○			
商学部	○	○						○			
グローバル・ コミュニケーション学部 (日本語コース)	○	○						○		日本語科目 (読解・論述) 専門科目	○

■日本留学試験について

- ・日本留学試験の出題言語は、全学部とも日本語を指定します。
- ・次のいずれかの試験において各学部が指定する科目を受験する必要があります。
 - (1) 2015年度第1回 (6月実施)
 - (2) 2015年度第2回 (11月実施)
 - (3) 2016年度第1回 (6月実施)
 - (4) 2016年度第2回 (11月実施)

■英語能力を証明する書類について

- ・英語能力を証明する書類は、TOEFL iBT®テスト、TOEF ITP®テスト、TOEIC®テスト、IELTS テスト (アカデミック・モジュール) のいずれかのスコア票を対象とします。
 - ・スコア票の有効期間はテスト日より2年間とします (2015年1月8日以降に実施されたもの)。
- ※英語を母語とする者または英語が公用語となっている国・地域に居住する者で、通常の課程による直近6年間の学校教育を英語で受けた者は、スコア票の提出を免除する場合があります。詳細は2016年5月中旬に公開予定の2017

年度学部外国人留学生入学試験要項で確認してください。

- 注) 1** 文学部英文学科の口頭試問については、日本語および英語で行います。
- 注) 2** 法学部、グローバル地域文化学部は、TOEFL ITP®テストを対象としません。
- 注) 3** 文化情報学部は、数学コース1選択者と数学コース2選択者で、別々に総合判定します。
- 注) 4** 理工学部のうち、電気工学科、電子工学科、機械システム工学科、エネルギー機械工学科は、理科の選択科目について、物理と化学の2科目を指定します。
- 注) 5** 理工学部のうち、インテリジェント情報工学科、情報システムデザイン学科、機能分子・生命化学科、化学システム創成工学科、環境システム学科、数理システム学科は理科の選択科目について、物理、化学、生物のうち、いずれか2科目を選択してください。
- 注) 6** グローバル地域文化学部の口頭試問については、簡単な質問を日本語以外の外国語で行うことがあります。

【注意】 出願の際は、必ず 2016 年 5 月中旬に公開予定の 2017 年度学部外国人留学生入学試験要項（Ⅰ期入試・Ⅱ期入試）を参照してください。

現在は以下の URL で 2016 年度学部外国人留学生入学試験要項を参照いただけます。

http://intad.doshisha.ac.jp/inbound/guide_entrance_exam.html